

★ よいりんどうを作るために、どんなくふうをしているのでしょうか。

### 〈りんどうを作っているおじさんの話〉

だれが見ても、きれいだな、心がやすまるなど思える花を作るようにがんばっています。

そのためには、よい土を作ることが大切です。水をたもつ力があり、悪い虫のいない田んぼにひりょうをまきます。



りんどう

つぎに大切なのは、いいなえ、いい品種を作ることです。伊南では、色がこく、長もちするいい品種「ドリーム」というりんどうが多く作られています。

なえを植える前に、土にマルチコートをはり、土がかわいたり、草がはえたりすることをふせぎます。くきが大きくなってからはくきがたおれるのをふせぐためにネットをはります。そして、10日1回は、病気や害虫からりんどうを守るために、しょうどくをします。こうして、きれいなりんどうができるのです。

また、花をかう人が一番いいじょうたいでかうことができるようにしゅうかくするように心がけています。



りんどうの苗



せんか  
選果場ではたらく人